

政策5 みんなの力で、自然を守り、安全で住みよいまちをつくります

担当部 住民環境部

施策が実現できたときの状態について、平成24年度での到達状況

**【概ね達成した】**  
 岩手山を中心とする大自然と田園風景など素晴らしい居住環境が引き続き保持されています。  
 これは、住民・団体・行政などが、個別課題解決へのそれぞれの取り組み、また、共通課題解決への連携による取り組みの成果であり、村全体で地域活動が継続されているものと考えられます。  
 具体には、  
 ・各自治会活動は、自然保護や住環境について、自らの考えによって、また、相互連携によって展開され、まちづくり推進委員会など地域団体の活動とも相まって地域コミュニティの推進が図られています。  
 ・3.11を忘れることなく、災害に強い地域づくりを目指し、各自主防災会（設立率92.6%）と各消防団の連携と情報共有を主眼として防災訓練を実施しました。  
 ・防犯組織、スクールガード、見守り隊などの地域活動が定着し、安全対策が維持されています。また、このことは地域の繋がりにも寄与しています。  
 ・男女共同参画サポーターは増加していますが、今後も啓発に努める必要があります。  
 以上により、政策目標は概ね達成したと考えられます。

3ヵ年方針のうち、平成24年度の重点課題の達成(実現)状況

**【概ね達成した】**  
 ・全自治会への自主防災組織設立は、27自治会中25自治会に設置されています。  
 ・自治会、まちづくり推進委員会などの活動が活発であり、「住民自治日本一」を目指して、村としての支援体制、支援方法の検討が必要です。  
 ・交流拠点複合施設は、基本設計の段階に入り、概ね計画どおり進んでいます。  
 ・リサイクルセンターは完成しましたが、一部繰越となりました。  
 ・零石・滝沢環境組合では、東日本大震に係る災害廃棄物（可燃）の処理が順調に進んでいます。新たに不燃系廃棄物の処理要請があり、地元との協議が必要です。

施策目標の達成(実現)に向けた3ヵ年の取り組みと方針についての達成(実現)状況

**【概ね達成した】**  
 ・「みんなが支えあうことで地域の課題を解決していける村だと思う人の割合」は、上昇しています。  
 ・各施策の目標については、少しずつですが着実に成果が見られます。  
 ・住民の活動は活発であり、今後もホームページ、村広報誌に掲載するなどその成果を内外に情報提供し続けることが重要です。  
 ・災害対策に関しては、地域の実情に合った訓練が行われています。自主防災連絡会議は設立できましたが、全自治会への自主防災組織設立までには至らず、もうひと踏ん張りが必要です。  
 ・旧ごみ焼却施設解体関連事業は、本年度で終了予定でしたが、震災の影響もあり一部翌年度に繰り越しました。

政策目標値の達成状況

